家庭の日 今月は18日

広報 おおわじめ

昭和41年12月15日 No.161

編集と発行 鹿児島県肝属郡大根占町役場 総務課 文書広報係
（電話 大根占局 1・69・254番）
印刷 逆瀬川印刷所 （電話 140番）

町の人口（昭和41年11月1日現在推計人口）
男 6,084人 女 6,814人 計 12,903人
前月より 10人減

昭和41年 目で見る町政

大根占・神川両農協の合併統合など ことしのおもなできごと

ことしは、数回にわたつて台風の接近が伝えられ、なかには間もなく上陸するやに伝えられたものもありましたが幸いに一度も襲来することなく年が暮れようとしています

しかし、七月八日前後に襲った集中豪雨は、これまでにない雨量を記録、農地や道路農業用施設などに大きな災害を受けました。

一方町政の面では、長い間の懸案となっておりました農協の合併が実現、水道事業の着工、学校施設の整備充実など、多くの事業がなされました。つぎに、ことし一年間の主なできごとをふりかえってみることにいたします。

大根占・神川両農協の合併

（合併なつた大根占町農業協同組合本所、事務所）

①農協の合併問題は、本町の農政をすすめてゆく上に極めて重要な問題で、長い期間にわたってその実現が望まれていました。

昭和三十七年三月に合併研究会が開かれ、合併についての試案が作られたり、いろいろな研究がなされました。

昭和三十九年六月に合併推進委員会が結成され、本格的に合併問題について真剣な討議がなされ、町議会にも「農協合併問題特別委員会」が設置されて全面的に協力、県の指導援助等もあり新しい合併計画案が作成されました。

一方組合員の間にも、新しい時代に即応して、大同団結して組織を通じて農業を発展させ、豊かな生活を築こうとする気運が起こり、四十年十二月、両農協共に合併総会が開かれ、翌四十一年三月一日をもって、町を一円とした「大根占町農業協同組合」の発足をみました。

…文化生活の先がけ……

……工着よいよ水道工事

（水源地に予定されている神川上流厚ヶ瀬橋附近）

②チリ焼却炉を作り、ゴミ回収車を買入れて町を衛生的できれいなものにしよう、と環境衛生の整備が図られてきましたが、日常生活に最も欠かせず、しかもいちばん衛生的でなければならない「水」の問題は、各家庭の井戸や、湧水を使っている実情です。

町では、早くから「市街地に水道を」ということでいろいろ論議されていましたが財政の都合や水源地の問題等で今日まで実現していませんでした。

町では、これらのことを考え合せ、また消火施設としての水道の役割を考えて、大根占、神川両校区の下場地帯を対象に、四十一年度から着工することに決定、水源を神之川上流に求め、この十二月工事に着手する予定です。

今後は、関係者の理解と協力によって、全戸加入が望まれています。

町民こぞって

年末年始の防犯に協力を〃

いよいよ年末、何かと気ぜわしく、一般家庭でも人の出入りや金の出し入れ、物の動きなど多くなります。

こうした動きをねらって、強盗、窃盗、暴力犯罪など、いろいろな犯罪が多くなります。更に、年末年始の休暇に青少年の不良化の機会も多くなるものです。

町防犯連では

①盗犯の防止 留守をするときは、戸締りをよくし、隣りの人によくたのんでおく。

②青少年の非行防止 部落や、地域ぐるみで健全な青少年の育成につとめ、夜は八時までには帰宅するよう

③小さな暴力でもみんなの力で締め出しましょう 年末年始は酒を飲む機会が多くなります。例え酒のうえの暴力でも断じて許してはいけません。

④酒を飲んだら絶対に車を運転しない。

飲酒運転は事故のもと厳につつしみましょう。

以上のことをよく守っていただくよう望んでいます。

末曾有の大豪雨襲来
被害総額一億七千万を上回る

③七月七日から十日にかけて大隅地方を襲った集中豪雨は、本町で連続降雨量六百八二ミリを記録、これまでの記録にない雨量になりました。

このため、町内各所に大きな災害を起こし、負傷者三人家屋の全壊十三戸、などをはじめ、金額にして一億七千万円を上回る被害になりました。

特に道路や、農地、農業用施設の災害がひどく、町では現在この災害復旧に全力をあげているところです。

（ガケ崩れで全壊した町営遊喜ノ浦住宅）

大根占水田の区画整理
ことしから県営で

④大根占水田の区画整理事業は、昭和三十九年度団体営事業として上之宇都前の六ヘクタールが整理され、四十一年度は、県営工事として二十五ヘクタールの整理事業が実施されます。

農業の近代化、機械化をすすめてゆくには、どうしても土地の基盤整備が急務とされるだけに、多年の懸案であった水田の区画整理が、こうして実施されることは、本町の農業を近代化してゆくために大きな役割を果すものです。

（県営工事として実施される山之口上の水田の区画整理事業）

神川小学校
改築工事が完了

⑤神川小学校の危険校舎改築工事は、昭和三十八年度から工事がなされていましたが、ことし三月末全工事が完了、四月二十三日その落成式がありました。

これで同小学校は、総建物面積、二千〇九五・五平方米普通教室十四、特別教室四、管理室三、などとなり立派な教育施設ができあがりました。

今後は、この施設がいつまでも整然と管理されて、将来有為な人材の養成に役立つものと大きく期待されています。

ほかに　大小屋体完工
池、宿両小も鉄筋に

そのほか、大根占小学校に屋内体育館の建設、池田・宿利原両小学校の改築工事着工宿利原中学校の運動場完成、町民体育大会の開催、公営住宅（二〇戸）完成、など、多くの建設事業がなされました

農業関係では

一方農業関係では、農業構造改善事業は、一年目の事業が終り、二年目の事業として池田、鳥浜両地区合わせて三〇、一三ヘクタールの土地基盤整備事業のほか、約二千七十万五千円の事業費で工事が実施されます。

「農協合併に伴って、町と農協で行う農政の推進は、表裏一体のものとなして、ゆける体整ができましたが、これまで、直接農家の経営なり、技術的な面の指導は、町と農協の二本立てでなされていた関係から、ややもすれば統一性に欠けることがありました。

このようなことをなくするため一本化された指導がなされるよう、役場の技術員を農協に派遣することにし、指導面の統一がはかられました」

（完成した神川小学校）

最近の肉畜の不足から、特に牛の価格は高く、十月の子牛セリ市では、これまでにない高値で取り引きされましたし、宿利原部落の磯脇繁さんの牛が、本町ではじめての高等登録に合格したほか、郡の畜産共進会で、山之口の和牛グループ員の牛が、そろって上位入賞するなど、明るい話題の多い一年でした。

民生関係

民生関係では、ゴミ回収車の購入で町の清掃が機動化されました。

県が提唱している「家庭の日」を強くおしすすめるため町では家庭の日の小旗を作って各戸に配布し、毎月第三日曜日にこれを掲げて青少年の健全育成に力を入れています

町報先月号で、町税の調定収入状況を一覧表にして掲載しましたが、この中で、鳥井戸二区部落と木場部落は、納税者が他に転出されていたため、役場の手違いからこの方の分が未納として計算してあります。したがいまして、前記二つの部落も当然一〇〇パーセント完納になりますので深くおわびして訂正いたします。

◎十二月三十一日現在で、統計法による工業統計調査と、県単の物資流通調査の二つの統計調査があります。

来年一月早々調査員が調査にきますので、関係者の御協力をお願いいたします。

◎年末は、大掃除をする関係から、各家庭のチリの量がかねてとくらべてうんと多くなります。

大根占の市街地附近の家庭では、清掃車が巡回してきたら、できるだけ一ケ所に集めていただくようお願いします

とくに車のはいる通路のない家庭ではご協力いただいてゴミの回収がスムースにゆくようご協力ください。

宿利原校区にはお医者さんがなく、これまで非常に不便でしたが、町内のお医者さん方の協力を得て町営の診療所が開設されました。

最近、注目されている大島ツムギを主婦の副業に取り入れ、少しでも所得をふやしてゆこうということから、町で援産施設を設置し、一堂に集って受講することにしました

おわびと　お願い

診療を始めました

毎週火、金曜日に

宿利原診療所

本紙十月号でお知らせしましたように町では、これまで医療施設のなかった宿利原校区に、町営の診療所を設置することにしていましたが去る十一月二十二日から診療をはじめました。

交通事情も以前にくらべて大分改善されてはいますがいろいろな面で不便な同校区では、少しぐらいの病気までは病院まで出かけて治療しようとしないことなどから、しぜん病気の発見が遅れたり、早期の治療ができないことから、なおるのが長びいたり、中にはすでに手遅れになってしまうようなこともあったわけです。

これからは、毎週火曜日と金曜日に、町内のお医者さんたちが交替で診療に当ってくださることになっており、病気の早期発見、早期治療に大きく役立つものと期待されています。

診療の時間は、毎回午後二時から午後四時まで行なわれます。どしどしご利用ください。なお保険証をお忘れなく。

（伯耆原診療所の診療風景）

十二月のことよみ

十二月を迎えるとだれでもああもう一年が終るのか、と月日のたつ早さをしみじみと感ずるものです。そしてこの月の一日一日はさらにあわただしく、とくに家庭をあずかる主婦は、一年のしめくくりと迎春準備に忙殺されることでしょう。

また、年末、年始にかけての防犯運動、火災予防、交通事故防止運動などには、ぜひ協力したいものです。一方、二十日前後から冬休みにはいる学童の生活指導や冬季にはいって急にふえるかぜひきの予防などに十分気をくばって健康な年末を過させてやりたいものです。

十五日から年賀郵便特別扱いが始まっています。早目に出しておきましょう。

二十二日はいよいよ冬至一年中でいちばん夜が長い日です。

二十三日は皇太子誕生日

二十八日は官庁御用納めで一般の会社でもこの日に仕事を終わるところが多くなります。

三十一日は年越し。どうかよいお年を迎えられますよう

家一平泰

森比呂志

きたない選挙はもうごめんです

恥ぢない一票を

明正選挙に思う

上は国会議員から下は町会議員に至るまで、世のひんしゅくをかような悪事を重ね選挙の度に疑惑をまきちらす議員が跡をたたない恐かつ詐欺で逮捕された国会議員、組織を悪用、事前運動した国会議員、県下では金の不正あづかりをして良民に苦汁をなめさせた県会議員、収賄の罪に問われた市長、最近では、現婦人会長が町議選に百円札をバラまいて逮捕された事件など新聞やテレビを見聞して憤を感じない人は、なかつたであろう。

この選挙区の有権者は、この事実をどう受けとつているだろうか、実に恥づべき事である。

婦人会青年団は、町や村の中核である、選挙のさいには卒先してその範を示し明るく正しい選挙を推進する立場にある団体である。

その代表者である婦人会長が町議選に買収してやつと当選したのだからお話にならない。

公明選挙が叫ばれて幾久しく明正選挙と名はかわつてもその実績は遅々としてあがらず選挙が終ると必ずといつてよいほど選挙違反者が次々にあげられる。

私は盆栽が好きで永年やつているが、ほれぼれするような盆栽は、何年目かに一積、作る事が、出来れば、よい方である。こんな盆栽は、万と金をつまれても売るのはおしい。

真からの盆栽愛好家から求められたら、ただでやつてもおしくない気がする。嫁にやる娘は売るのではなくて、くれてやるもの、それと同じような気持である。

選挙もこんなものではないだろうか。大事な選挙は金では、うることは出来ない。選挙にあたつて清き一票を売る有権者がいる。

票をかきあつめて候補者に売るブロカーもいる。選挙違反に問われても盗人をしたのと事がちがうと、てんで恥じないご仁もいる。選挙感覚の麻ひも甚だしい。盗人も選挙違反も社会の秩序を乱す破廉恥罪だ。

天に向つてつばきするものは、己の顔に落ちることを知るであろう。清き一票を売るものは、自分を泥沼の底におとすことである。

きたる選挙には、候補者の人格識見手腕をよくみきわめ一票を売らず毅然にこたへず情におぼれず、天地に恥ぢない選挙をしたいものです。

（町選挙管理委員　吉元宗太郎）

除夜の鐘

大みそかの夜を除夜といいます。一年の除かれる夜という意味です。

「百八の鐘がつかれて…」といわれますが、百八のぼんのうを除くことになぞらへて除夜の鐘といい、最後の一つが新年になるように打つのです。故人の句に

鐘ついてことしへおりる　男かな

というのがあります。鐘楼に登る時は去年であつたが、つき終わつておりるときには、もう新しい年になつているという意味です。

善意の話題

麓部落の宮里悦夫さんは、お母さんのミカさんの忌明にあたり、五千円を町社会福祉協議会に寄附してくださいました。厚くお礼申しあげます

※錦江園にも

大根占郵便局長の山元左源さんから千四百円を、川辺郡大浦町の議会議員の方から千円を寄附していただきましたが園のため役立てる所存でありがとうございました。厚くお礼申しあげます

「たばこ」は町内の店で買いましょう

これからさき、年末、年始にかけて「たばこ」の消費が多くなります。

皆さんが消費されるたばこを、町内の店で買つていただくと、一箱について八円七九銭のたばこ消費税が町の収入になります。

四〇年度の本町のたばこ消費税は、約六一九万円になつております。このお金は、道路をよくしたり、学校の施設をととのえたり、そのほか、町でするいろいろな事業に使はれています。

ですから、日常はもちろん旅行するときもたばこは必ず町内の店で買いましょう。

戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません

見とおしは明るい

キヌサヤとピーマン

販売は農協で共同出荷

ことしのキヌサヤは、本町で約二〇ヘクタールが栽培されています

生育も順調で、すでに十一月から出荷されていますが、現在のところ非常に高値で売れており、たいへんよろこばれていますが、これは正常な値段ではなく、異常な高値と農協ではみています。

今後は、あくまでも良質の品物を出荷して、値段の下落を防ぐため、次のことを守っていただくよう望まれています。

①ウラナミシジミの防除

サヤの中に喰い入る虫で、防除としては、エンドリンを三～四日おきに散布する。

②ウドン粉病の防除

ウドンの粉をかけたように

（ピーマンの植え付け）

カラが白くなる病気で、防除にはカラセンを散布する。

③防風垣の設置

これから季節風が強くなると、寒害を受けて実の着が悪くなるので必ず防風垣を設ける

④撰別をよくする。

製品を高く売るためにも、また、市場での名声を高めるためにも撰別を厳重にする

※ピーマンも本格的に

最近、食生活の改善がすすんで、栄養価の高い食品の需要が多くなっています。

農産物も同じで、特に野菜類の消費は大きくのびています。

こうした情勢に対処しながら、農家の現金収入をふやそうと、農協が主体になってピーマンの栽培をはじめました

町内に約三千三〇〇平方米（千坪）のビニールハウスの中で栽培されます。

収穫は、十二月中旬から、来年六月までで、おもに東京大阪方面の市場に出荷されます。

（キヌサヤの収穫）

九月中旬に共同育苗圃に種まきされた苗は、定植時の十一月中旬には、約二十センチ位になり、すでに花もつけています。

これから、キヌサヤと共に輸送そ菜の花形にしてゆくと農協、栽培農家共に張り切っています。

水道事業

小我をすてて

年内には全戸加入が

前落寺部

水道事業については、去る九月二日から関係部落の座談会が開かれ、更に十月には、町議会議員部落長各婦人会長等の座談会がもたれるなど、問題になっている点についていろいろ説明されました

そのときの模様と、申請の期間もせまっている今日、部落の状況など申し述べてみたいと思います。

問、月三〇〇円（二八〇円に変更）の使用料は、他にくらべて少し高いのではないか、

答、資材が高くなっていることや、維持経費等の関係で決して高くないと思う。

問、最初水源地を半ケ石にすると聞きましたが、その後、厚ケ瀬に変更、しかも、木ノボセ、にポンプアップする事情を説明してください。

答、専門家の調査によると、半ケ石からは、巨離が遠いことなどから、莫大な経費がいることと、落差が小さいため水圧が低く、火災等のときポンプが使えず、大火災になった他町村の例などを考へて厚ケ瀬に決定しました。

問、ほとんどの家庭に、井戸やホームポンプが普及している今日、なぜ七千余円もの経費を出して上水道を布設するのか。

答、都市を形成してゆくうえに、いちばん必要とされる水道の施設をもたない部落はない水道施設が、文化のバロメーターと云はれるのもこのためです。私たちが、文化的な生活をしてゆくためには、むしろ遅すぎる感じがしますが、このほど国の援助を受けて実施することにしました。

問、水道に加入する戸数が、国の示す戸数に、達せず、援助の対象にならないことはないか。

答、国が、加入戸数を示すことはなく、加入者が少いからといって除外されることはありません。

等でしたが補足説明として町内の各家庭で使っている水を、保健所で水質検査をしたら、そのほとんどが不合格に近いといわれます。

ということでした。

次に、私たちの部落の状況をお知らせしますと、三年前まで、部落内に僅か六戸しかなかったホームポンプが、今では、全部落の三分の二に普及しています。しかもそのほとんどの家庭が、井戸と両方を備えて、全々水の不自由を感じていません。

しかし、予期できない火災のときなど、どうしても消火せんのお世話にならねばなりません。

なかには、個人の利益だけを主張する人もありますが、「小我をすてて大道につく」と申しましょうか、十一月三十日現在で、三十六戸の部落のうち、二十八戸がすでに加入申し込みの手続きを終っております。

年内には、全戸加入するものと思われますが、最後に工事負担金の徴収について低所得者については特別の措置を講じていただくよう当局にお願いし円滑に完納できるよう期待します。部落長山下辰二

防犯連絡所ができました

これから年末、一年中でいちばん犯罪のおこる季節です

町では、防犯連絡協議会と協議して、次の十二ケ所に、「防犯連絡所」を設けました

もし、何か犯罪がおこったらすぐ「一一〇番」（非常用で警察が出ます）か、二五〇番（警察）に電話してください。

（部落、氏名、電話番号の順）

寺前、帖地　幸男一三九

大橋下、馬場口三義二四一

宮脇、山南　繁彦六六三

塩屋一区飯隈　忠志　二一

皆倉下上鶴　盛三　一一五一

中原、永山己之助一五五五

協和、牧原　直哉一五一五

大尾、落河　昭一五五一

段中野、浜元　孝春一三五五

大久保、真戸原　昇一三一五

笹原、馬込　正直六二一五

半ケ石、蓑田　実六二五一

なお、犯罪発生の折、電話されたときの電話料は、町の防犯連絡協議会が負担することになっています。

損をしないためにも

青色申告を

所得税は、納税者が自分で所得を計算して、その所得に対する税金を納める申告納税制度となっています。

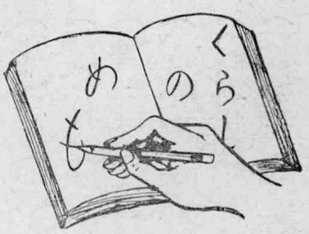
自分で正しい申告のできる人が、一人でも多くなるように、毎日の取引きを記帳し、その帳簿によって正しく税金を計算する人には、税金を軽くしたり、いろいろ有利な扱いをすることになっています

これが青色申告制度です。

1、どんな所得の人が青色申告ができるか

(イ)不動産所得……土地や建物等の貸付けから生ずる所得

(ロ)事業所得……卸売、小売業



月半ばまでに

たたみの表替え、ふすまの張りかえなど、よそに依頼するものは、月半ばまでに依頼しておきましょう。お正月用の縫い物や編み物も早く手配を……。押し入れ、戸だな、タンスの整理も十五日頃までにすませます。

買いおきのきく暮れ、正月用品は、十五日まえに買っておくと割り安です。

月半ばすぎ

あと半月でお正月。一年中でいちばん犯罪のおこりやすい時です。すり、ゆすり、あきすねらい、寸借さぎ、ひったくりなど、すべて年の瀬のせわしさにつけいり、わたしたちのちょっとしたすきをねらう犯罪ですから、十分気をつけましょう。

火災のことは申すまでもありません。冬季は火事の原因になる火元がいたるところにあります。こたつ、ストーブ勉強室のアンカなど、いくら注意してもしすぎることはありません。

月半ばすぎから、大そうじの手順を考えておきましょう

家族全員で、それぞれの分担をきめて、見おとしのないように家の内外を念入りにおそうじしましょう。

忘年会、クリスマスパーテイや年末から年始にかけての小旅行等、このごろは以前とちがっていろいろな行事が行なわれます。それぞれの日程を表にしておいて、生活に無駄のないように……。

冬休み

二十日ごろになると小中高も大半冬休みにはいります。年越しからお正月へと、子どもにはたのしい冬休みです。しかし暮れのせまったご家庭では、子どもがほっておかれがちです。

そこで、子どもにも家事の一部を分担させてお手伝いをさせるようにしてください。

受験生のいる家庭では、いろいろと気苦労が多いことですが時には気分転換にお使いなどをたのんだり、戸外のそうじなどをまかせたりするとかえって気分が落ち着くものです。

事業所得が百万円で事業専従者……奥さんと二二才の長男

扶養親族……十三才以下二人

売掛金……五〇万、たな卸資産百二十万の場合、の例で、青色申告の方が白色申告よりも、五万四千七百九十円安くなります。これだけでなく、記帳することによって、経営の状況もよくわかることになります。

青色申告の手続き方法などは税務署で相談に応じます。

（鳥屋税務署）

(ハ)山林所得……山林の立木を伐採して売ったり、立木を売ったりしたもの、ただし、土地つきで売った場合土地代金は譲渡所得になります。

2、青色申告をすると、どんな特典があるか

(イ)青色専従者給与

(ロ)貸倒引当金

(ハ)価格変動準備金

などが課税の対象から除外されます。

3、青色申告をするとどれほど税金が安くなるか